

# およたま通信

Vol.33

「およたま通信」名前の由来  
大曲出張所が管理している4つの河川、雄物川、横手川、玉川、丸子川の頭文字をそれぞれとって名付けました。

## オイルフェンス組立設置演習が開催されました

11月21日(水)、湯沢市山田地区の雄物川の「松ノ木河川公園」にて、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局主催により、協議会の関係機関(国、県、市、消防)総勢約50名が参加のもとオイルフェンス組立設置演習を行いました。この演習は、暖房で油類を使う機会が増えるこの時期に行っています。

油が水路や河川に流出した場合、水道用水等が河川から取水できなくなる等、重大な影響を及ぼす危険性があるため、回収には迅速な対応が求められます。演習では、有事に迅速かつ的確に対応するため、各種油処理材のそれぞれの特徴に応じた使い方や道路上での油除去方法、河川や水路へオイルフェンスを設置する工法などについて演習が行われました。

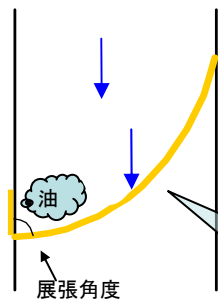
### 河川へのオイルフェンスの設置



(大型フェンスの設置状況)



(油吸着型のフェンス設置状況)



水路に斜めに設置し、展張角度を小さくすることで、水圧の影響を小さくすることができ、集まった油を効率良く回収可能。

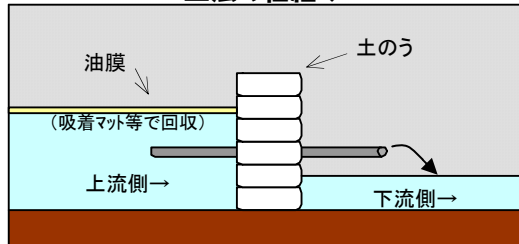
### 水路などでの対応の説明

(フェンスを設置できない狭い水路、水深の浅い箇所にも有効)



土のう

### 工法の仕組み



水路に流れがある場合、水路に土のうを積み水を積み管を設置し下層のきれいな水を流します。上層に浮いた油膜は、吸着マット等を使用して回収します。

### 道路上での油除去作業



### 材質の違う油吸着マットの特徴に応じた使い方の説明



## 油事故に注意しましょう!

油流出事故を起こした場合、油の回収作業にかかった費用は**原因者の負担**となります。油事故はほんのちょっとした原因で起こることが多いため、日頃から油の取扱いには注意しましょう。(油取扱い中は現地を離れない、ホームタンク周辺の点検の実施、等々。)